

ふじ組の様子 No.2



手を繋いだまま
フラフープを
隣の人に、はいどーぞ！



これで
金魚をすくってね！

すっかり年長での生活にも慣れ、少しずつ活動も増えてきました。友達と話し合ったり、出したアイデアを形にしたり、クラスやグループ対抗で遊んだりしてきたことで団結力も強くなり、子ども達が活動の中で主体的に取り組むことが増えてきています。

水が
冷たくて
気持ちいいね！



色がついた
砂があつたね！
何作ろう？



水遊びをして水の冷たさや心地よさを感じました。まだ少し苦手な子もいましたが、以前と比べると自分からできそうなこと、好きなことを見つけて参加する姿が見られました。また、ボディペイントの翌日には、色がついた園庭の砂に興味津々。好奇心から「やってみよう！」に繋がり、友達を誘って、色々な方法を持ち寄って遊びを工夫しながら展開しています。



七夕って
こんな話だよ！



砂糖が溶けてきたね！

七夕に向けては、スパッタリングで天の川を表現し、折り紙で織姫と彦星を折り、七夕の話を演じられるセットを作りました。また、すももジャムのクッキングでは、色の変化や状態の変化に気付き、ジャムができるまでの過程を楽しんでいました。年中行事や食べ物で季節を感じています。

何に変身
しているでしょうか？



そうめんを
とるぞー！



6・7月はおまつりウィークやまつふじデー、わくわくデーなどに取り組みました。クラスでの活動、学年混合のグループでの活動、個人での活動などその形は様々でしたが、それぞれの行事に取り組む中で友達との関わりが増え、改めて友達と過ごす心地よさを味わったり、主体的にとりくんだことへの達成感や自信に繋がったりしたようです。

